

春高ボウリング・三重大会

第27回全国高等学校ボウリング選手権大会・三重大会開催要項

主催 全国高等学校体育連盟ボウリング専門部加盟連合会
主管 三重県高体連ボウリング専門部
後援 (公財) 全国高等学校体育連盟・(公財) 全日本ボウリング協会・三重県教育委員会
(公財) 三重県スポーツ協会・三重県高校体育連盟・三重県ボウリング公認競技場協議会
協力 三重県ボウリング連盟

【1】期 日

令和6年3月19日(火)・20日(水・祝)

【2】会 場

鈴鹿グランドボウル(公競No.123-56) AMF 50L
〒513-0803 三重県鈴鹿市三日市町赤土田 1053
TEL: 059-382-3232/ FAX: 059-382-2196

【3】大会日程

3月19日(火)	監督・引率者会議	8:30～9:00
	開会式	9:10～
	団体戦(前半)	10:00～12:15
	団体戦(後半)	12:30～14:45
	個人戦(前半)	15:00～17:15
3月20日(水・祝)	選手受付	8:00～8:30
	個人戦(後半)	9:00～11:15
	表彰式・閉会式	12:00～

【4】競技規程

公益財団法人全日本ボウリング協会の競技規則、選手権競技会規程及び本大会実施要項による。
競技は全てデュアルレーン方式で実施する。

【5】競技種目

(1) 男子・女子個人戦	6ゲームトータルピン
(2) 男子・女子団体戦(2人チーム戦)	6ゲームトータルピン
(3) 男子・女子個人総合	個人戦と団体戦の計12Gトータルピン

【6】競技方法

- (1) 個人戦は、前半3ゲーム・後半3ゲーム合計6ゲームのトータルピンで順位を決定する。
- (2) 団体戦は、前半3ゲーム・後半3ゲームを行いチーム2名の合計、12ゲームのトータルピンで順位を決定する。
- (3) 個人総合は、個人戦6ゲームと団体戦の個人分6ゲームの合計12ゲームトータルピンで順位を決定する。
- (4) 個人戦・団体戦において同点の場合は、次の要領で順位を決定する。
 - I 各シリーズ間の得点差の少ないほう。
 - II Iが同じならばゲーム間の差の少ないほう。
 - III 更に同じなら全ストライク数。
 - IV 更に同じ場合は、全スペア数。
 - V 更に同じ場合には、同位を分け合う。

【7】参加資格 次の(1)～(4)の条件を満たす生徒であること。

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は、各都道府県の高等学校体育連盟に加盟している生徒で、当該競技実施要項により各都道府県高等学校体育連盟ボウリング専門部が主催する本大会予選会に参加し出場資格を得た生徒であること。または、【9】特別推薦の条項により大会参加を認められた生徒であること。
- (3) 参加する選手においては、令和5年度のJBC会員登録をしていること。
- (4) 平成17年4月2日以降に生まれたものとする。但し、出場は同一競技2回までとし、同一学年の出場は、1回限りとする。定時制課程・通信制課程の生徒については、各都道府県の子選会を通過した者で、当該課程に在籍期間中で連続2回までに限ることとし、転入等による複数校からの参加については通算で2回まで出場可とする。
- (5) チーム編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒の混成は認めない。
- (6) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (7) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。外国人留学生もこれに準ずる。但し、一家転住などやむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
- (8) 大会参加資格の別途に定める規定・学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
 - ア 参加を希望する専修学校及び各種学校にあつては、学齢、修学年限とも高等学校と一致していること。また連携校の生徒による混成は認めない。
 - イ 各学校にあつては、部活動が教育の一環として、日常継続的に責任ある顧問の指導のもとに適切に行われており、活動時間が高等学校に比べて著しく均衡を失っておらず、運営が適切であること。
- (9) 大会参加に際し守るべき条件
 - ア 本大会の開催実施要項を厳守し、競技種目別大会申し合わせ事項等に従うとともに大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

【8】参加割当

各都道府県男子と女子を合わせて、上限を20名までの参加とする。各選手の団体戦への参加、個人戦部門のみへの参加については各都道府県に一任する。なお、各団体の諸事情による申請があった場合は、事務局の判断により追加選手を認める場合がある。

団体戦 各府県、男子・女子ともそれぞれ3チーム（6名）までとする。

※ 但し、各校においては男子・女子ともに1チームまでとする。

個人戦 団体戦出場資格者及び、各府県、男子・女子ともそれぞれ4名までとする。

※ 但し、各府県において男子・女子のそれぞれの団体戦の参加人数が割り当て人数に満たない場合は、その不足分を男子・女子のそれぞれの個人戦の参加割当に追加することができる。（男子の不足分を女子に、女子の不足分を男子に追加することはできない）

【9】特別推薦

開催県隣県でJBC学校登録をしている学校及び大会参加実績が顕著である学校を推薦する。

【10】参加料

1名 8,000円

当日、現地にて集金します。

【11】表彰

各種目男女別1位～8位を表彰する。

尚、男女それぞれの団体戦1位には優勝楯も授与する。

【12】申込期日・方法

各府県の高体連専門部または、学校・連盟単位で参加選手を取りまとめ、所定の参加申込書類等に必要事項を記入し、令和6年2月9日（金）必着で【13】に申し込むこと。

（特別推薦による申し込みはこの限りではありません）

【13】申込先

〒511-0811 三重県立桑名高等学校

三重県高等学校体育連盟ボウリング専門部事務局 坊野 健大 宛

TEL：0594-22-5221 FAX：0594-22-5022 携帯電話 080-4870-4035

メール bouno.t@mxs.mie-c.ed.jp

【14】諸会議等

会議名	日時	会場
監督・引率者会議	令和6年3月19日（火） 8:30～	鈴鹿グランドボウルミーティングルーム
開会式	令和6年3月19日（火） 9:10～	鈴鹿グランドボウル
閉会式	令和6年3月20日（水） 12:00～	鈴鹿グランドボウル

【15】連絡事項

- (1) 競技中の疾病・障害などの応急処置は、主催者側で行うが、それ以降の責任は負わない。
- (2) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の教諭（又は教職員）とする。個人の場合は学校長の認める学校の教諭（又は教職員）とする。
- (3) 監督、コーチ等は校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険）に必ず加入することを条件とする。
- (4) 大会期間中の選手の傷害・賠償責任保険を各都道府県において掛けること。
- (5) 選手変更は所定の用紙に記入し、監督（もしくはコーチ・引率者）が受付終了までに大会委員長に提出して承認を受けること。

【17】その他

- (1) 選手は学校名、個人名の入ったユニフォームを着用すること。
- (2) 競技者の服装については、全日本ボウリング協会競技規定第 137 条を遵守すること。
- (3) 上着のボウリングユニホームを持っていない生徒は、下記の要領で必要事項を記入したゼッケンを着用すること。

25cm×15cm

<p>三 重 県</p> <p>真 珠 高 等 学 校</p> <p>三 重 太 郎</p>
